

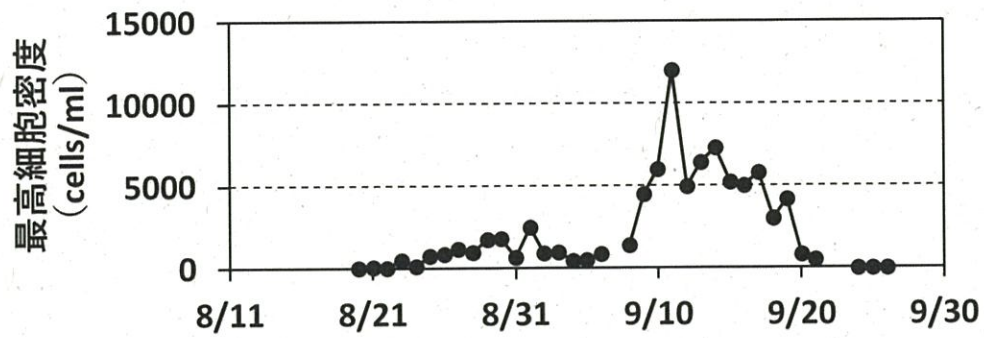


図2 韓国沿岸域における *Cochlodinium polykrikoides* 最高細胞密度の推移（韓国水産科学院赤潮情報の日々の速報値に基づく）

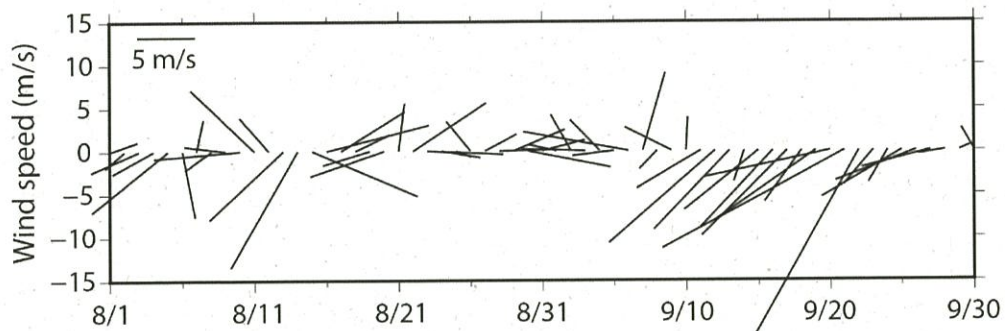


図3 対馬海峡部（34.4°N，128.5°E）における日平均海上風ベクトル（気象庁メソ数値予報モデル GPM-MSM）

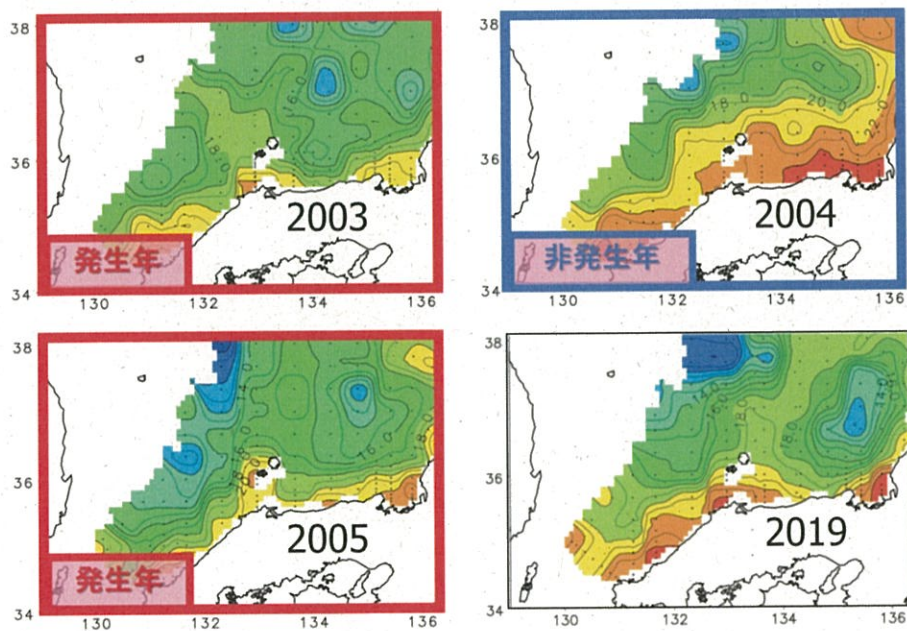


図4 2003～2005 年および2019 年の9 月上旬の50m 深の日本海南西部水温分布図（日本海区水産研究所が発行している日本海漁場海況速報を基に一部改変）

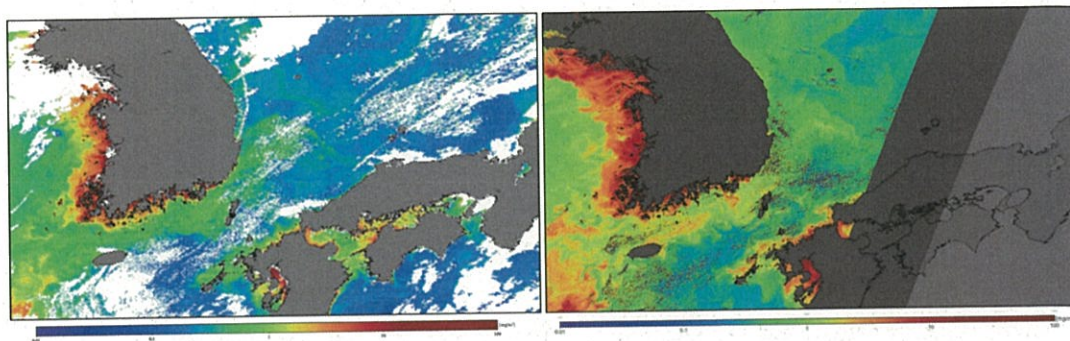


図5 2019年9月17日（宇宙航空研究開発機構（JAXA）／東海大学（TSIC/TRIC）提供の Aqua/MODIS 画像，http://kuroshio.eorc.jaxa.jp/ADEOS/mod_nrt/index.html）と2019年9月20日（宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の G-COMC/SGLI 画像，https://www.eorc.jaxa.jp/cgi-bin/jasmes/sgli_nrt/index.cgi）の衛星クロロフィル画像

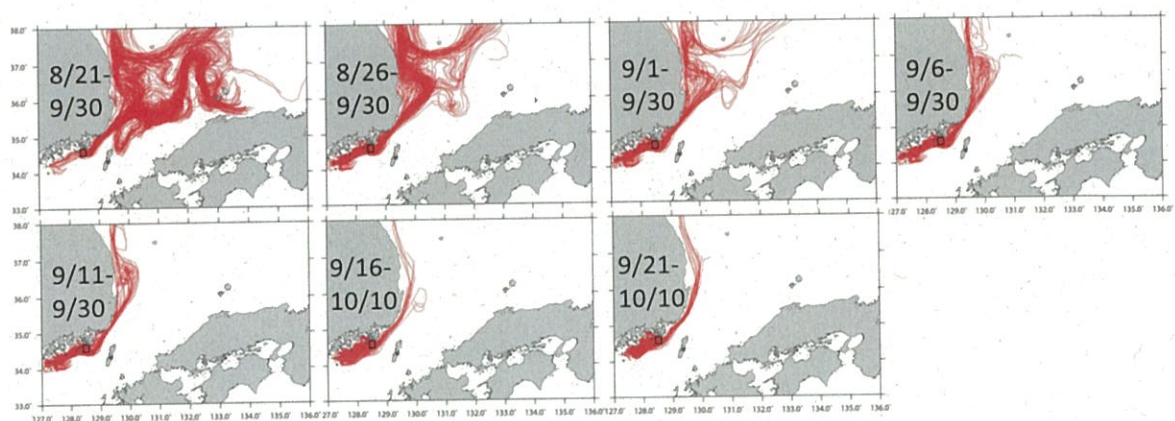
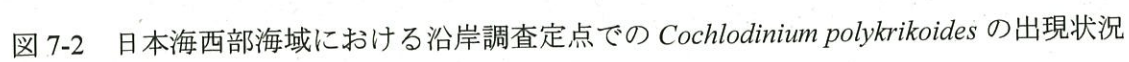
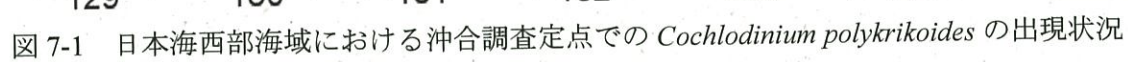


図6 韓国南部沿岸域を初期位置（黒四角）として実施した赤潮シミュレーションによる粒子軌跡（計算は JADE2 流動場再解析値（JADE2.1）を用いて行った）



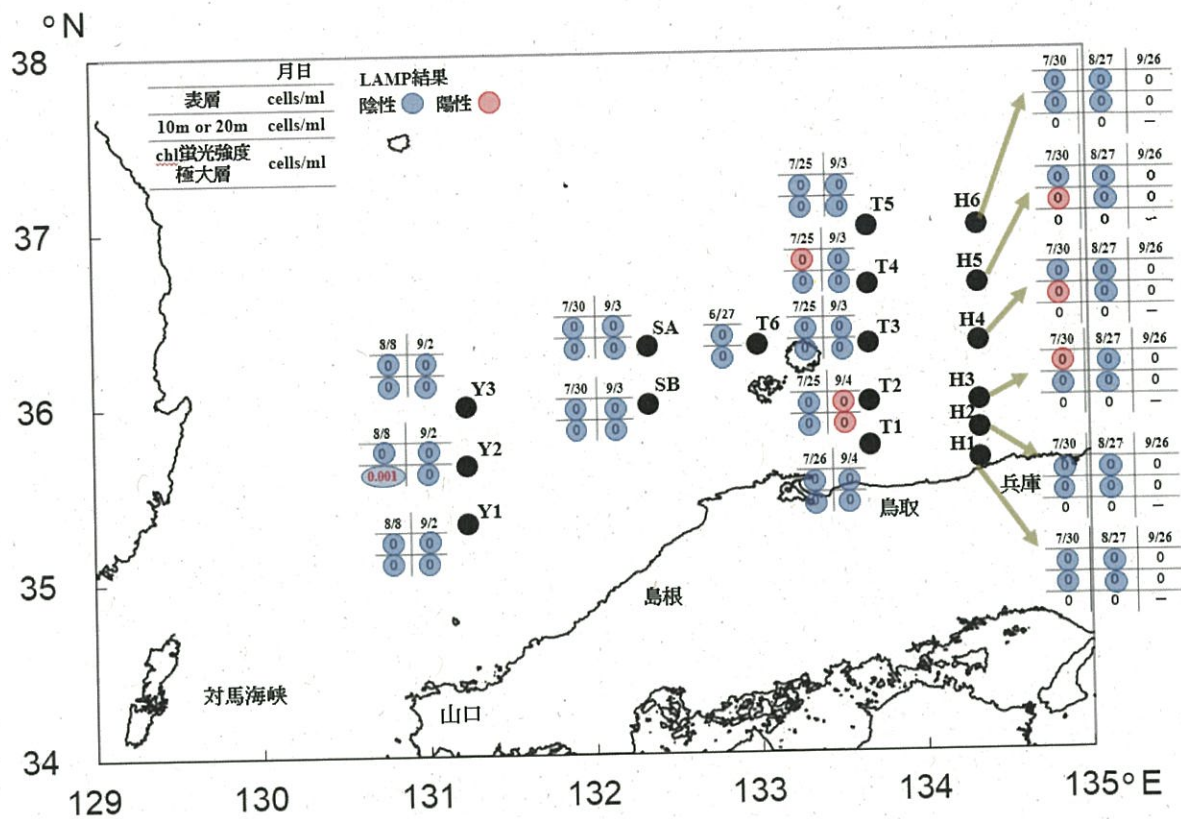


図 7-3 日本海西部海域における沖合調査定点での *Karenia mikimotoi* の出現状況

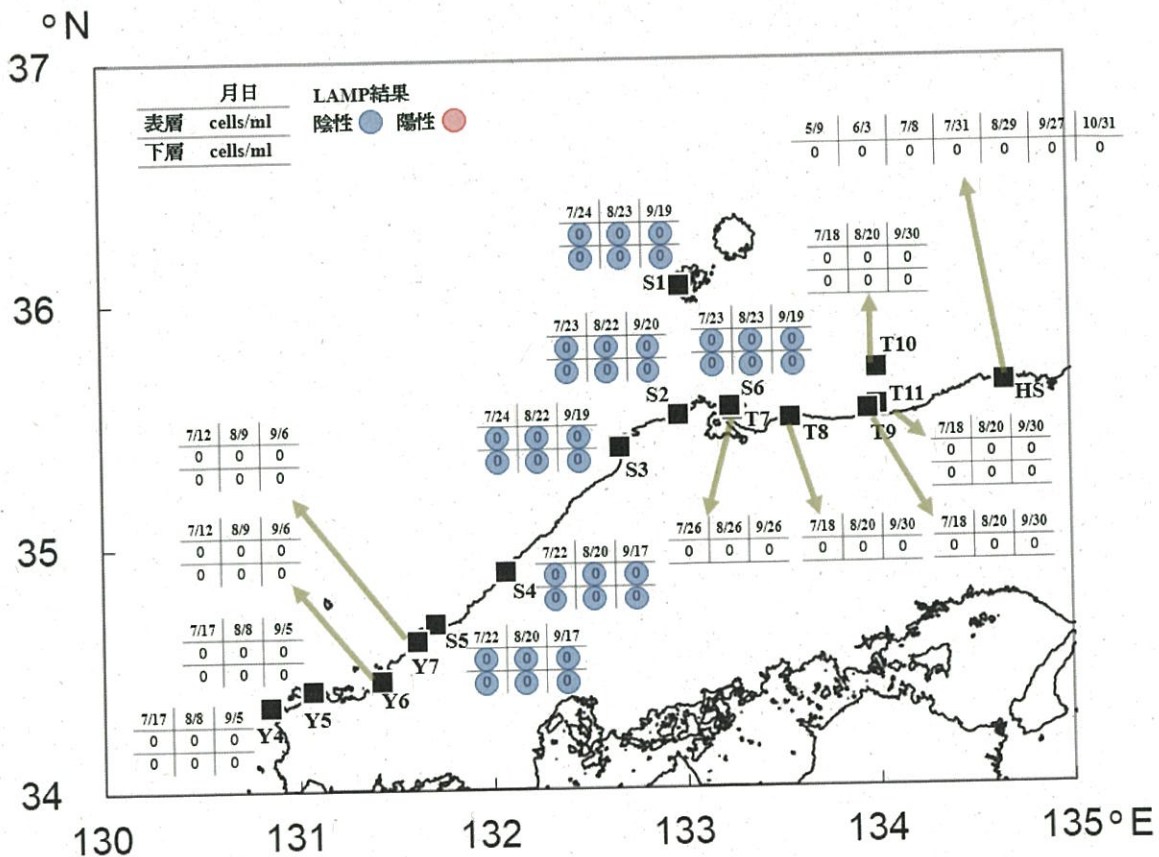


図 7-4 日本海西部海域における沿岸調査定点での *Karenia mikimotoi* の出現状況

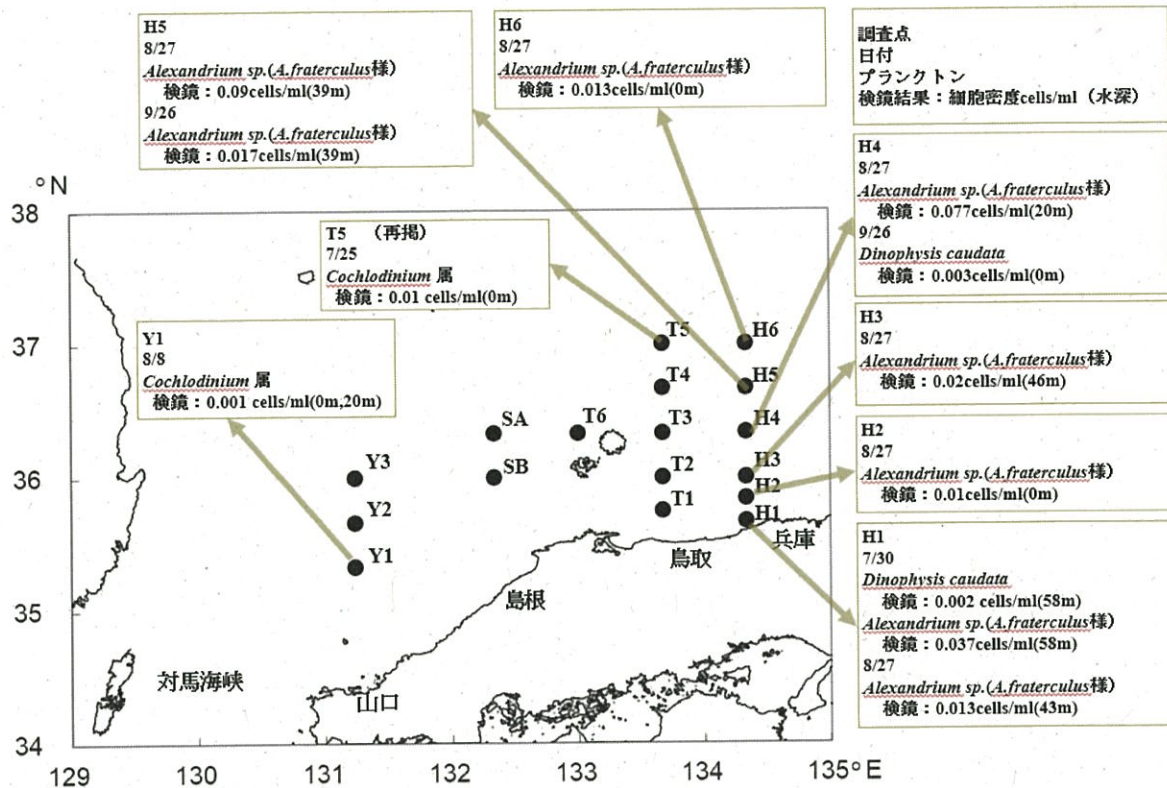


図 7-5 日本海西部海域における沖合調査定点でのその他の有害種の出現状況

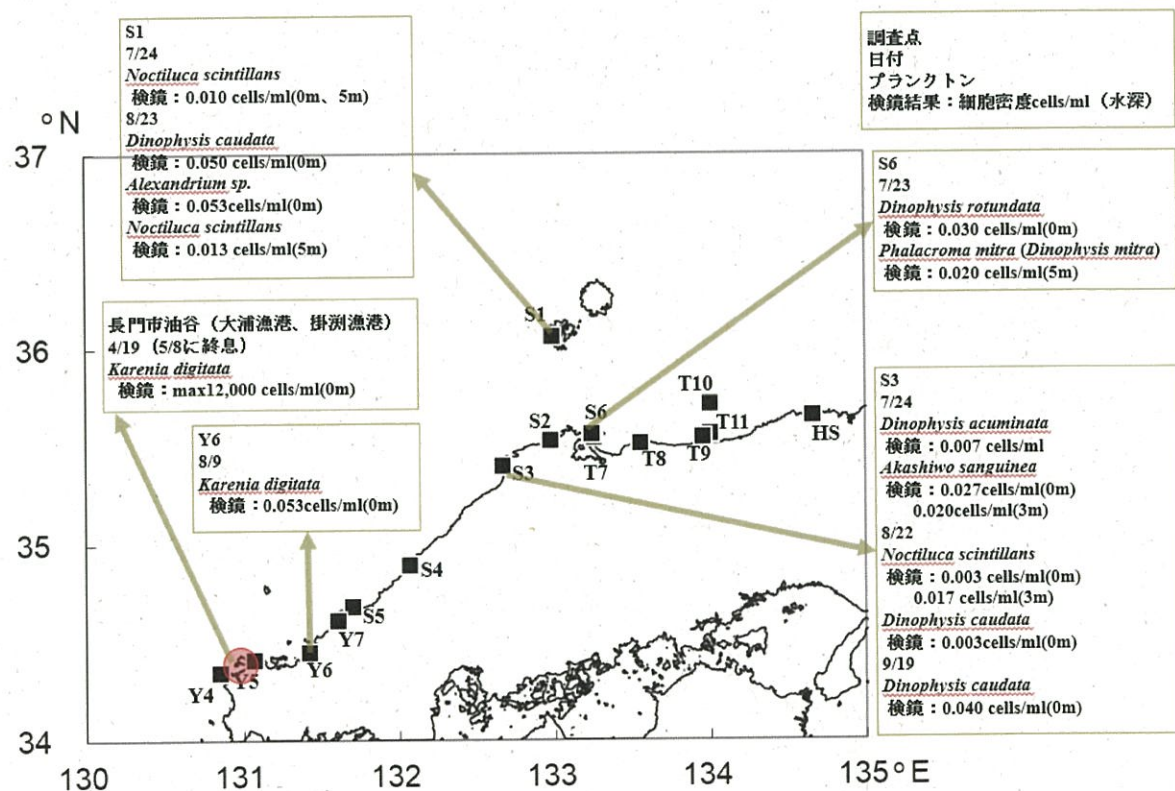


図 7-6 日本海西部海域における沿岸調査定点でのその他の有害種の出現状況